

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	鳥取市立美保保育園	階数	地上3F	
建設地	鳥取市吉成2丁目13-8	構造	RC造	
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	410 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	300 時間/年	
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	1900年1月 予定	評価の実施日	2015年9月1日	
敷地面積	3,855 m ²	作成者	中島直行	
建築面積	1,169 m ²	確認日	2015年9月18日	
延床面積	2,306 m ²	確認者	佐々木真一	

外観パース等

図面が利用可能な場合

ソフトの保護を確保してご利用ください。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 環境品質 G 環境負荷 L	★☆☆☆☆ 30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) LR3 敷地外環境 LR2 資源・マテリアル LR1 エネルギー Q1 室内環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.9 Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0 Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.8 LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.3 LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.3 LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.9 LRのスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 人と自然にやさしく、環境と調和し、快適で機能性に富み、安全で耐久性のある保育園及び放課後児童クラブ		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 全ての材料を、規制対象外、F☆☆☆☆、低VOC材料の使用	Q2 サービス性能 階高を3.8mとした。 重要度係数は、I＝1.25として設計し、耐震性に配慮。	Q3 室外環境（敷地内） 外構緑化指数を28.5%とした。
LR1 エネルギー BPlm値を0.74とし建築物の環境負荷低減に考慮。	LR2 資源・マテリアル 水栓に節水コマ、節水型便器を採用した。	LR3 敷地外環境 敷地内道路及び全面道路を一方通行とした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される